

新型コロナウイルス 感染拡大防止に関する受験生の皆さんへの要請事項

および試験場における感染防止対策等について

一部変更(赤字部分)

1. 受験に際しての注意事項

- 感染拡大防止の観点から、今年度は付添いの方の控室を設けません。受験生以外、構内は立ち入り禁止となりますのでご注意ください。
- 塾関係者の方の来校もご遠慮ください。密を避けるため、高等部門の前だけでなく学校周辺への来訪もご遠慮ください。
- 以下の方は受験できません。
 - ア. 新型コロナウイルス感染症に罹患している方
 - イ. 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者と特定された方で、無症状であってもPCR検査で陰性が確認できていない方
 - ウ. 37.5度以上の発熱がある方
 - エ. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患されている方上記以外でも症状によっては受験していただけない場合や別室で受験していただく場合があります。
- 以下の方は必ず事前に本校にご連絡ください。別室にて受験していただきます。試験当日も高等部門にて教員にその旨お申し出ください。
 - ア. 濃厚接触者と特定され、PCR検査が陰性であることを確認のうえ受験される無症状の方
 - ~~イ. 過去2週間以内に、政府から入国を制限されている、あるいは入国後の観察期間を必要とされている国・地域から日本に入国した方で無症状の方~~日本以外の全ての国・地域から入国し、入国後14日間の待機期間(入国日を0日として14日目まで)にある方(新型コロナウイルスの検査結果が陰性である方、健康状態に異常のない方も含む)は、政府による新たな措置に伴い、受験していただくことができなくなりました。
- 本校の入試では追試は行いません。

2. 当日のお願い他

- 試験当日の朝は必ず検温し、体調を確認の上来校してください。
- 試験会場では常にマスクを着用してください。推薦・帰国生入試の面接もマスク着用のまま行います。

- 校舎入口での手指のアルコール消毒にご協力ください。
- 校舎入口でサーモグラフィーによる検温を行います。体温が高い場合は保健室で再検温を行いますが、症状によっては受験していただけない場合があります。その際は保護者の方(出願時に記載していただく「緊急連絡先」)に連絡をいたします。保護者の方は緊急時に連絡がつくようお願いいたします。
- 推薦・帰国生入試で昼食をとる場合、食事中の私語は禁止します。また食後はすみやかにマスクを着用してください。
- 一般入試では下校時は密を避けるため、試験場によってかなりの時間差が生じる場合があります。

3. 本校の感染対策

- 試験監督、面接委員、運営担当の教職員は全員マスクを着用しています。
- 入学試験の机や椅子は消毒されています。またアルコール消毒液が各教室に設置されていますので、適宜使用してください。
- 推薦・帰国生入試の面接試験においては、面接委員との間隔が2m程度あくよう設置されています。グループ面接を行う帰国生入試の場合は、受験生同士の間も2m程度あけられます。
- 受験会場では定期的に換気を実施します。空気を循環させるため、扇風機も利用します(一般入試の英語リスニング中は停止)。寒い場合は教室内でコート類を着用することができます。

❖ 今後の新型コロナウイルスの感染状況によって上に記載したことが変更されたり、新たな項目が加わる可能性があります。その際はウェブサイト上でご連絡いたします。

❖ 2月20日(土)入学者説明会について

以下の方は、出席していただくことができません。その場合、予備日(3月6日)に出席していただきます。

ア. 新型コロナウイルス感染症に罹患している方

イ. 新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者と特定された方で、無症状であってもPCR検査で陰性が確認できていない方

ウ. 37.5度以上の発熱がある方

エ. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患されている方

なお、一般入試・帰国生入試の合格者で、2月20日(土)の手続時に保護者が延納願を提出した方、かつ、まだ他校の入学試験が終わっていない方に限り、予備日(3月6日)に出席していただくことができます。詳細は、合格発表時にお知らせします。